

平成21年流山市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 日 時 平成21年2月16日(月曜日)  
開会 午後1時30分  
閉会 午後3時20分
- 2 場 所 流山市ケアセンター研修室
- 3 出席委員 委 員 長 奥田 富子  
委員長職務代理者 松浦 尚二  
委 員 奈良 文雄  
委 員 辻 孝  
教 育 長 鈴木 昭夫
- 4 傍聴者 なし
- 5 出席職員 学校教育部長 渡邊 哲也  
学校教育部次長兼教育総務課長 高橋 茂男  
学校教育課長 北口 倫也  
指導課長 亀田 孝  
生涯学習部長 石井 泰一  
生涯学習部次長兼生涯学習課長 友金 肇  
公民館長 直井 英樹  
図書館長 松本 好夫  
博物館長 川根 正教
- 6 事務局職員 教育総務課庶務係長 矢口 雅章  
教育総務課庶務係副主査 新倉 英之
- 7 議案等  
議案第4号 平成21年度教育費予算案について  
議案第5号 平成20年度教育費補正予算案について  
議案第6号 教育委員会表彰について  
議案第7号 流山市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

## 8 議事の内容

(開会 午後1時30分)

委員長

ただいまから、平成21年流山市教育委員会議第2回定例会を開会いたします。まず、平成21年流山市教育委員会議第1回定例会の会議録をお配りしておりますが、これについて御意見、御指摘等がございましたらお願いいたします。

(一部修正の指摘があった)

委員長

ほかにないようですので、この件は承認ということにいたします。それでは、教育長報告をお願いいたします。

教育長

皆さんこんにちは。

今週から議会が始まります。

学校では進路に向けた動きがあり、また来年度の教職員人事の真最中です。年度末、手抜きなく進めていきたいと思っております。

まず、学校教育関係ですが、これまで取り組んできました小山小学校ですが、児童数がこの2年間で約100名増加しております。いよいよこの4月に新しい校舎に移るという最終段階に入っております。

流山市全体では子供の数は若干増えているという状況ではありますが、23校ある小中学校のうち、児童数、生徒数が減っているところもあります。増えているところは、東深井小学校、小山小学校、東小学校、向小金小学校で、概ね北部と東部です。南流山小学校、鱒ヶ崎小学校は少し減ってきております。原因はまだよくわかりませんが、一つには住居の新築が大きいだろうと思っております。交通の便とは少し違うようです。一時、つくばエクスプレスの開通が影響するのではないかと言われていたのですが、今のところその影響は少ないと言えます。

さて、小山小学校の件ですが、これは、御存知のとおり市内で初めての複合施設です。平成21年3月21日に引渡しになり、4月16日には竣工の祝賀会を予定しております。学校ですのでシンプルでありつつも、斬新性をもたせていきたい、また、温かみも欲しいということで、材質などについていろいろ申し上げたのですが、あくまでも予算の中で進めておりますので、希望にそえない部分もあります。これまでの学校建築と違う点は、相当に要望を入れてもらったということです。担当者も楽しんだり苦しんだりした点ではありますが、

そういった点を、後日、教育委員の皆様にも御覧いただきたいと思います。また、使い方については、既に専門家の方を呼んだり、学校の教員も見学をしたりして、様々な構想は持っております。ただ、使っていく中において今後また新しい方法が出てくると思いますので、教育委員の皆様の御意見もいただければと思います。

小山小学校の建設については、流山市では初めてPFI方式を採用しましたが、これについては専門家の方々の説明によりますと、資金の節約にもなるということです。市のお金を大切に使うという意味でPFI方式を採用してきたということは御理解いただいているところです。今後、20年間の管理運営を事業者をお願いする形になりますが、教育内容そのものはもちろん別です。それからお金は20年間の分割で支払っていくことになっております。

新しい小山小学校の主だった特色を申し上げますと、オープンスペースの教室があります。流山の場合にはこれを極力抑えて、3分の1にとどめました。通常、オープンスクールということにしますと、全教室をそういう形にすることが多いのですが、ここでは3分の1にして、多様な使い方を考えている点です。また、多目的なスペースは学年ごとにとっています。学年でいろいろと工夫して使える点があります。

音楽室と図書室については、小学校サイズとしてはやや大きく作っております。特に音楽室については、二つあるうちの一つはちょっとした小ホールにもなるのではないかと思います。3、4クラスが一度に入れる大きさです。しかも天井が5メートルと非常に高くなっており、音響を考えた設計です。

ビオトープについては全校にあるのですが、ここは林をうまく利用した場所に設置しております。雨が降って水がたまって周りに草が生えてくると、様子も変わってくるのではないかと考えております。

ランチルームについては1階にあり、隣が調理実習室です。そして、2階部分がプールになっております。このランチルームは子供たちのアイデアにこたえたもので、一度に3クラスは入れると思います。

次に、アリーナですが、中学校サイズです。これはいろいろな人に使っていただくこともあり、ちょっとした大会もできると思います。

それから、階段広場というものがあります。傾斜になっていた地形を生かして階段をつくりました。その階段に座って、何らかのイベントができるという工夫も施してあります。

次に、温暖化防止のために建物は2階建てと、低層にしてあります。よって、面積はかなり取ったわけなのですが、やがて10年ぐらい経って周りに植え

た樹木が大きくなれば、緑に覆われるという状況ができるのではないかという工夫もしております。

教育委員の皆様にも、何らかの折に見ていただければと思っております。今回の小山小学校の校舎の建築は、他校の改修工事にも今後生かされるという発想があります。今後、いろいろな部分で改修工事が必要になると思うのですが、小山小学校の先端をゆく建築を参考にしながら、他校の建物も向上していきたいと思っております。また、前から話題になっている幼児研究室のスペースも取っております。将来の幼児教育の機能を構想しています。

次に、生涯学習関係ですが、来年度の活動でいろいろな改修工事などを進めているところですが、特に来年度は、北千葉広域水道企業団の用地の一部、2.5ヘクタールをお借りしまして、多目的スポーツ広場の整備をするということで、7,000万円の予算を組むということで、この3月議会を待っております。また、来年度、生涯学習センターの開館3周年を記念しまして「星野富弘花の詩画展 in 流山」を開催する予定です。これは、流山市の命の教育や心の教育等に寄与できるのではないかと考えておまして、これに100万円の予算を計上させていただいております。既に実行委員会を立ち上げており、今後、ボランティアの方を募って推進していこうと考えているところです。

次に、来年度の教育の方向については、基本的には「真心教育」を進めていきたいと思っております。それに伴う予算については、来年度は51.8億円です。これは、今年度の66億円に比べて金額的には減るのですが、それでも一般会計に占める教育予算は約13.4%となっております。この中でどうしても通常の教育に関わる費用というのは必要になるのですが、流山市がこれまで独自に進めてきた、特別支援サポート教員、算数数学サポート教員、小学校英語活動指導員などは、いろいろな方のお骨折りによって実現しており、これは今年度並みに来年度も提案させてもらうこととしております。全体的に少なくなっておりますが、やはり今は忍の時か、ということもあります。本当にいろいろな要望が強いのですが、なお工夫をして質を向上させていきたいと思っております。ただ、人に関するものは、丁寧にやるにはどうしても人件費がかかります。それはいくつも挙げられるのですが、これらは構想として固めて、市全体で考えていただけるようにしていきたいと思っております。今後、折に触れて、皆様にも知恵をお借りしたいと思っております。

次に、新聞に載っていた子どもの体力の件なのですが、サッカーや野球をする子どもは限られていて、それ以外の子どもたちを引っ張り出せない。それを、引っ張り出すために授業と授業の間を使ってドッチボールやヘルスバレーボ

ールなどの呼びかけをしてきたわけなのです。例えば、ヘルスバレーボールは流山で生まれたものなのですが、これについては一昨日イベントが行われました。市の体育館がいっぱいになるぐらい大勢の小学生が参加してくれました。小学校15校のうち9校が参加しました。サッカーや野球をやっているような子ではない子を随分引っ張り出してきたという実感がありますので、こういったものが更に拡大されればよいと思っております。

なお、教員の表彰があるのですが、つい最近は国の教育奨励賞顕彰という表彰がありまして、流山市では今年度、3人の教員が表彰を受けました。話を聞きますと、東葛管内では一番流山が多いとのこと。千葉県内でも一番割合が高いと思われます。これは、流山の教員たちが頑張ってくれているという一つの証ではないかと誇りに思っております。以上です。

委員長 幅広いお話がありましたが、今の教育長のお話について何か御質問等ございましたらお願いいたします。

委員 スポーツ関係の土地を県からお借りするという事で、7,000万円の予算があるということですが、期限についてはどうなのでしょう。

生涯学習部長 北千葉広域水道企業団というものが、流山市の下花輪というところにあります。そこには使っていない土地がかなりありまして、そのうち将来的にも使わないだろうと目される土地を2ヘクタールお借りし、そこを整理して野球、サッカー、散歩ができるなど多目的に使えるように整備をしようと考えているところです。契約期間といいますのは、目的外の使用ということで、許可を得て一年ごとに更新をするというやり方になります。

委員 ということは、契約上何年ということではなく、毎年お伺いをたてていくことになるのでしょうか。

生涯学習部長 行政財産という形になりますので、本来はなかなか貸してもらえない土地になります。

委員 もう一つ、教育予算ですが、今年は前年度の約8割になったという話を伺いましたが、基本的には今年多かったのは、物理的なものを構築するということだと伺いましたが、それ以外の規模としては基本的に変わらないというこ

とでしょうか。

教育長

そのとおりです。

委員長

ほかにございませんでしょうか。

委員

先ほど、教育予算関連のところでお話があった流山市独自の教育をこれからどう維持していくか、あるいは新たな流山市としての構想を策定していくということをお聞きしましたが、そのあたりは今後市民のヒアリングを含めて考えていくということなののでしょうか。又は、内部的にある程度構想をまとめてからというお考えでしょうか。

教育長

いろいろな審議会等を立ち上げるということは前にはやったことがあるのですが、これにも必ずお金が伴います。まず、教育委員会内部で、皆でアイデアを出し合うということが必要だと思うのです。市民の代表である議会では、毎回、教育の方向はどうかという質問が出るのです。そういうときに提案をしてみても市民の方一般に出している形をとっているわけです。それでまた御意見をいただいております。「真心教育」というのは、一つの全体的な構想としてあるのですが、それを進めていく中において、建物ばかりではなくて人の活用の仕方についても大切にしています。まずは我々でしっかりやっけていこうと思っています。ただ、必要に応じて市民の方の声も聞きながらやっていくということも大切なことではないかという考えはあります。

委員

先ほどのお話の中で、小山小学校のいろいろな新しいインフラが、地域との関わり合いをもって新たなシステムを生み出しそうな施設だと思うのです。その施設をインフラだけではなくてシステムとして他の学校にも応用していく、あるいは構想していき具体化していくというプロセスが非常に大事なのではないかと思いますので、是非、力を入れてやっていただきたいと思います。

教育長

是非、注目していただきたいと思います。

委員

つくばエクスプレスもできて、その地区に若い人たちが移住してくるかどうかという意識は小中学校のシステムと子育て支援によるものが大きいのではないかと思います。是非とも新しい構想がうまくいくことを期待してお

ります。

教育長

公私を問わず、是非、議論をさせていただければと思います。

委員長

ほかにございませんでしょうか。

それでは、以上で教育長報告については終了いたします。

これより議事に入りますが、議案第4号「平成21年度教育費予算案について」及び議案第5号「平成20年度教育費補正予算案について」は、市長に対する意見の申出を必要とする事項でございます。また、議案第6号「教育委員会表彰について」及び議案第7号「流山市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」は、個人に関する情報が含まれています。

よって、議案第4号から議案第7号までにつきましては、流山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により非公開とし、本日の議事日程につきまして当該案件を同会議規則第10条第1項の規定により、各課等報告(5)の後に繰り下げたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

委員長

御異議なしと認めます。議案第4号から議案第7号までにつきましては、非公開とし、各課等報告(5)の後に審議します。

次に、各課等報告について指導課からお願いします。

指導課長

教育支援センター校外学習について報告

委員長

次に、生涯学習課からお願いします。

生涯学習課長

1 主催事業について

(次の4点について報告)

(1) 第250回記念サロンコンサート

トロンボーン四重奏～トロンボーンの魅力と魅惑～

(2) 四季の花々展

(3) 古典芸能鑑賞会「狂言と能」

(4) スポーツレクリエーション祭グラウンド・ゴルフ大会

2 後援事業について

(次の4点について報告)

(1) アラスカ極北飛行写真展

(2) 流山おやこ寄席

(3) アンサンブル・ヴィヴァーチェ 第8回リコーダーコンサート

(4) クラシックギターの楽しみ、マリア・デュオと共に

委員長

次に、公民館からお願いします。

公民館長

これからの事業

(次の2点について報告)

1 南流山センター ノートパソコン初級講座

2 ゆうゆう大学説明会(5期生・各学園別)

委員長

次に、図書館からお願いします。

図書館長

1 主催事業について

赤ちゃんと楽しむ絵本の紹介

2 後援事業について

公開読書会「ふたたびの読書入門」③(第19回)

委員長

次に、博物館からお願いします。

博物館長

主催事業について

博物館子ども教室「創作工作」の実施報告について

委員長

まとめて御報告いただきましたが、これらの内容について御意見、御質問等ございましたら お願いいたします。

委員長

指導課から御説明いただいた教育支援センターの校外学習ですが、15名のお子さんたちに 何人の先生がついていらっしゃるのですか。

指導課

6人です。指導主事が1名、それと臨時に小中学生専門相談員などに教えていただいているのですが、いまのところその6名です。

委員長	その他御質問等がございましたらお願いいたします。
委員	事業の分類についてよく分からないので教えていただきたいのですが、生涯学習課で行われる事業と公民館で行われる事業の内容というのは、見方を変えれば生涯学習に該当するような内容かと思うのですが、それぞれが分かれている経緯があるのでしょうか。
生涯学習部長	生涯学習部門という大きい部分と、公民館という小さい部分でとっているものと両方あります。それぞれ事業というものを各事業担当課で持っておりまして、その事業の中でやりくりをしているということです。ですから、これは生涯学習課でこれは公民館でというようにはなかなか分けにくい部分があります。例えば、今回、公民館でパソコン講座の事業があります。こういったものを生涯学習センターの指定管理者の実施事業としてやることもあります。それぞれ講座の持ち方といいますか、どうしてもだぶってしまうということがありまして、なかなか線を引にくい部分です。
委員	それは例えば事前に双方が打ち合わせるとかそういうことは。
公民館長	公民館は5館ございますので、先ほど部長が説明しましたパソコン講座につきましても、生涯学習課で持っているものは市内全域を対象としているものが非常に多いのですが、私どもは南流山センターの講座であれば、南流山センター地域にお住いになっている講師が南流山センターの地域の方を対象として行ったり、北部公民館であれば北部公民館の学区の小中学校と連携をして家庭教育の講座をやらせていただいたりというようなことで、多少対象が違っているということです。
委員長	感覚的にそのあたりの分類は難しいのだと思うのですが。
委員	先ほどゆうゆう大学のお話を伺うと、非常に多くの方が参加しておられるので、どこかで、連携というかそれぞれの公民館の活用も考えつつ生涯学習全体としてとらえると、何かもう少し全体のシステムがうまく回るような感じがしました。
委員長	公民館のノートパソコンの初級講座ですが、広報を見ておりますと何回か続

けて取り組まれているようなのですが、今回は何名ぐらいの方を募集したのでしょうか。

公民館長 南流山センターの場合には、指定管理者が初めて行うもので10名程度ですが、中央公民館の場合にはパソコンが20台設置されておりますので、この機械で慣れてもらうということですが、この場合は御自分のパソコンをお持ちになってくださってもよろしいですよ、というやり方でやらせていただきます。

委員長 これまでの反応でもう少し要望があったということで新たに場所を変えて行っていくのですね。

公民館長 初心者の方を募集しても、私はメールをやりたい、私は写真をやりたい、私は表計算をやりたいなどバラバラな要望が出てきますので、パソコンの研修というものを何年もやっておりますので、卒業された中高年の皆さんが講師に回ってマンツーマンでついてくださるような形も取れております。そうしますとその人の学びたいところ不得手なところに得意な先輩がつくという形でやっておりますので、民間さんがやっている一斉にやらせるものとは住み分けをさせていただいております。

委員長 マンパワーを生かしてよりその方が望むものに近いものを御指導されているのですね。

公民館長 修了された方が活動する場を作らないと不満が出てしまうということです。

委員長 素晴らしいことだと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。ほかに御質問がないようですので、各課等報告はこれで終了いたします。

続きまして、先ほど非公開と決定しました議案第4号から議案第7号までの議事に入ります。

(傍聴人がいないため、退席者なしで審議開始)

議案第4号「平成21年度教育費予算案について」

教育総務課長及び生涯学習課長の説明後、審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第5号「平成20年度教育費補正予算案について」

教育総務課長及び生涯学習課長の説明後、審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第6号「教育委員会表彰について」

学校教育部長の説明後、審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第7号「流山市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」

学校教育部長の説明後、審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

(非公開案件終了)

委員長

以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は、終了いたしました。それでは、次回の教育委員会議についてお願いいたします。

教育総務課長

次回の教育委員会議でございますが、3月26日(木)午後1時30分ということでいかがでしょうか。

(次回の日程協議)

委員長

次回の教育委員会議は、3月26日(木)午後1時30分からかいさいすることといたします。以上をもちまして、平成21年流山市教育委員会議第2回定例会を終了します。

(閉会 午後3時20分)